

社会福祉法人 東京援護協会
特別養護老人ホーム いずみの苑



並木道賀正

Menu

- P1 ... お正月・お茶会の様子
- P2 ... 運動会・ゆず湯の様子
- P3 ... 年忘れ会・新年会の様子
- P4 ... 医務コラム、面会、編集後記



ホームページも
随時更新中!

令和5年2月10日
発行責任者 矢嶋 吉雄
発行委員会 並木道委員会



お正月

いずみ神社の大鳥居!



お茶会

令和五年



ぱくっ!

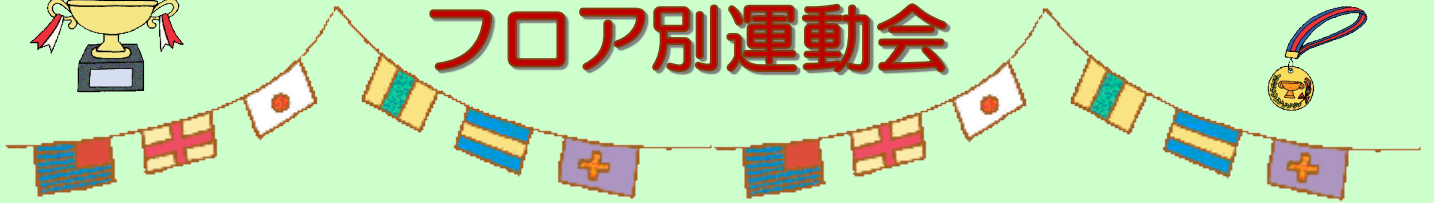


おいし

各フロアで、色々な催しが行われました。



フロア別運動会



11月20日、27日、28日に実施しました！



【テレビゲームでチャンバラ】



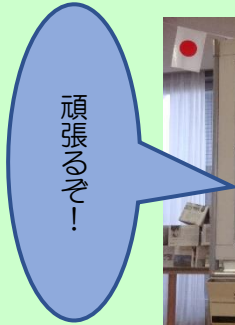
運動会、始まります☆



【輪投げ】



【そり競争】

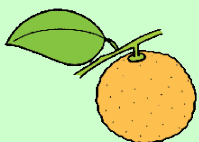


12月22日～23日で
ゆず湯を楽しみました♪



良い香り～

ゆずの香りいっぱいのお風呂で
温まりました♪



年忘れ会

昨年12月25日に2022年の思い出をみんなで振り返りました！



開運満足！

左目に目をいれました！！

スライドショーを見て

一年の様子を振り返りました。



新年会

1月8日に新年会を行いました！もちつき、獅子舞と楽しんで頂きました！



ししまい



もちつき



新型コロナウイルス感染症の動向について



空気の乾燥は、「のど」の違和感だけでなく、肌トラブルの原因になります。

いずみの苑の利用者の肌トラブルは主に2種類あります。

高齢者の皮膚は層が薄く皮脂成分の分泌低下から、皮膚はドライスキンに傾き、バリア機能の破綻から様々な症状が起きます。一つは、「老人性皮膚掻痒症」です。背中や腕などの掻き壊しによる皮膚炎や湿疹が多くみられます。皮膚の痒みは耐え難いものです。掻いちゃいけないと分かっているのに、つい掻いてしまい、掻き壊してしまうこともあります。

皮膚科の治療は「まず掻かせないこと」だと言われています。

施設では予防として日頃から皮膚の保湿に努めております。就寝前、入浴時、オムツ交換時など小まめに保湿をしています。特に入浴後すぐに保湿（ローションタイプ）をたっぷり塗布します。掻き壊しがある場合は、軟膏や痒み止めの処方と併用で保湿は欠かせません。また、下着類は綿素材でサイズが大きめのものがよく、如何に掻かないように、掻かせないようにするかが大事になります。

もう一つは些細な外力によって皮膚を傷付ける、いわゆる皮膚裂傷（スキン-テア）です。

- ・手足がベッド柵に擦れて皮膚が裂けた
- ・車椅子等の移動介助時にフレーム等に擦れて皮膚が裂けた
- ・リハビリ中に身体を支持していたら皮膚が裂けた
- ・更衣時に衣服が擦れて皮膚が裂けた
- ・転倒・転落時に皮膚が裂けた

これらは、生活環境を整える（ぶつけそうな箇所の保護）四肢の保護（レッグウォーマー・アームウォーマーの着用）と日々の保湿で大部分は予防できます。

利用者が安全で快適に過ごせることを第一に考えて、予防対策を実施しております。

自宅で介護されている高齢者も肌トラブルや、環境による皮膚裂傷のリスクは同じです。

高齢者の皮膚の特徴を知って予防対策を徹底し、この冬を乗り切りましょう。

看護係 看護係長 三鍋

面会について



新型コロナウイルス感染症について、現在は第8波に入っているといわれています。

第8波の特徴として死者数が多いことがあげられ、既に第7波の死者数を上回っているとの報道もあります。また、高齢者の割合が高いことも報告されています。このような状況を考慮し、当面は現状のリモート形式による面会を継続することとなりました。

直接の面会の再開については、東京都の感染者数の推移や近隣の介護施設の状況を踏まえて検討していきます。再開の際は文書にてご案内致しますので宜しくお願い致します。

生活相談係長 小池

編集後記



梅一輪一輪ほどの暖かさと申しますが、本格的な春の訪れが待ち遠しいこの季節、いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍で面会制限をさせて頂き、ご利用者並びにご家族には大変ご心配、ご不便をお掛けしております。

コロナ禍であっても、ご利用者が季節を感じて頂けるような催し物を開催し、笑顔が多々見られ楽しんで頂けるような環境づくりをしていきたいと思っております。

介護職員 酒井